

(2枚のうち1)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、すべて解答用紙に記入すること。)

1 次の1・2に答えなさい。

1 次の(1)～(3)は、日本国憲法、教育基本法、地方公務員法の条文の全部又は一部です。(A)～(D)にあてはまる言葉をそれぞれ書きなさい。

(1) すべて国民は、法律の定めるところにより、その能力に応じて、ひとしく教育を受ける権利を有する。

2 すべて国民は、法律の定めるところにより、その保護する子女に(A)を受けさせる義務を負ふ。義務教育は、これを無償とする。(日本国憲法第26条)

(2) 教育は、その目的を実現するため、学問の自由を尊重しつつ、次に掲げる目標を達成するよう行われるものとする。

一 幅広い知識と教養を身に付け、(B)を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うこと。

(中略)

三 正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、(C)に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うこと。(教育基本法第2条)

(3) 職員は、(D)を漏らしてはならない。その職を退いた後も、また、同様とする。(地方公務員法第34条)

2 教育公務員特例法第22条では、研修の機会に関する規定が設けられています。第2項及び第3項には、どのようなことが規定されていますか。簡潔に2つ書きなさい。

2 平成28年12月21日に中央教育審議会から出された「幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の学習指導要領等の改善及び必要な方策等について」の答申では、「全ての教科等において、教育目標や内容を、資質・能力の三つの柱に基づき再整理することとしている。」と示されています。これらの資質・能力が児童生徒一人一人に確実に身に付いているかを適切に評価していくためには、どのような学習評価を行っていく必要がありますか。簡潔に書きなさい。

3 平成28年12月21日に中央教育審議会から出された「幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の学習指導要領等の改善及び必要な方策等について」の答申における、特別支援教育に関する次の文を読み、下の1・2に答えなさい。

障害者の権利に関する条約に掲げられた(A)の構築を目指し、子供たちの自立と社会参加を一層推進していくためには、通常の学級、(B)、特別支援学級、特別支援学校において、子供たちの十分な学びを確保し、一人一人の子供の障害の状態や発達の段階に応じた指導や支援を一層充実させていく必要がある。

1 文中の(A)・(B)にあてはまる言葉をそれぞれ書きなさい。

2 下線部について、一人一人の教育的ニーズに応じた指導や支援が組織的・継続的に行われるよう、「個別の教育支援計画」や「個別の指導計画」を作成することが求められています。「個別の教育支援計画」とはどのようなものですか。簡潔に書きなさい。

(2枚のうち2)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、すべて解答用紙に記入すること。)

- 4 平成 29 年 3 月に告示された小学校学習指導要領 外国語 第 1 目標 では、「外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、コミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を育成することを目指す。」と示されています。この資質・能力のうち、思考力・判断力・表現力等の育成に関わる目標としては、どのような内容が示されていますか。簡潔に書きなさい。
- 5 いじめ防止対策推進法第 13 条には、学校いじめ防止基本方針について、「学校は、いじめ防止基本方針又は地方いじめ防止基本方針を参酌し、その学校の実情に応じ、当該学校におけるいじめの防止等のための対策に関する基本的な方針を定めるものとする。」と規定されています。学校が、いじめの防止等のための対策に関する基本的な方針を定めることは、どのような意義がありますか。簡潔に 3 つ書きなさい。
- 6 平成 28 年 12 月 21 日に中央教育審議会から出された「幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の学習指導要領等の改善及び必要な方策等について」の答申では、「社会に開かれた教育課程」の実現を通じて子供たちに必要な資質・能力を育成するという、新しい学習指導要領等の理念を踏まえ、これからの「カリキュラム・マネジメント」について、三つの側面が示されています。三つの側面とはそれぞれどのようなことですか。簡潔に書きなさい。
- 7 道徳教育においては、他者と共によりよく生きるための基盤となる道徳性を育むため、答えが一つではない道徳的な課題を一人一人の児童生徒が自分自身の問題と捉え、向き合う「考え、議論する道徳」を実現することが、「主体的・対話的で深い学び」を実現することになると考えられます。「主体的・対話的で深い学び」のうち、「主体的な学び」の視点からは、道徳教育の指導場面において、どのような指導の工夫が考えられますか。200 字以上 300 字以内で書きなさい。

31

教職に関する専門教育科目 小学校 解答用紙

(3枚のうち1)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

1

1 (A) _____ (B) _____ (C) _____

(D) _____

2

2

--

3

1 (A) _____ (B) _____

2

--

31

教職に関する専門教育科目 小学校 解答用紙

(3枚のうち2)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

4

--

5

